

67病院 139名 ・ 座長等4名 参加 (アンケート回答) 68名

テーマ **これからの医療のカタチ -私たちは次世代に何を残せるか-**

1. 講演Ⅰ 『医療制度改革と病院経営』

講師 九州大学 名誉教授 尾形裕也 先生

A. 講演を聞いて

大変勉強になった	勉強になった	どちらとも言えない	勉強にならなかった	未記入
29名	36名	2名	0名	1名

B. 感想があれば一言。

- ・ 今後の考え方・行動に大変役立つ内容をありがとうございました
- ・ 医療提供体制のあり方を再確認できた
- ・ 制度について参考になった
- ・ 制度の流れが改めて勉強になった
- ・ 制度について詳しく解説いただいた。その制度の中で、どのような病院経営の実践を行うのが良いか、についての内容が少なかったのが残念
- ・ 全般に大変良かった（特に制度の沿革がよく分かった）。欲を言えば、保険診療自体の問題点をもっと明らかにしてほしい
- ・ 診療報酬について今までの知識が整理された。先生の私見の最後、かかりつけ医機能 GP・家庭医の話が興味深かった
- ・ かかりつけ医機能の強化について勉強になった
- ・ 外来機能の再強化が必要と感じた
- ・ 病院経営に対して、具体的な教示がもっとあってもよかったと思う
- ・ 私見をもっと多くの項目で話していただけると、もっと充実したのではないかな
- ・ 自分の中に落とし込むことができず、少し分かりにくい内容だった。私見をもっと聞きたかった

2. 講演Ⅱ 『持続可能なパーパス経営を追い求めて』

講師 社会医療法人石川記念会 HITO 病院 理事長 石川賀代 先生

A. 講演を聞いて

大変勉強になった	勉強になった	どちらとも言えない	勉強にならなかった	未記入
50名	18名	0名	0名	0名

B. 感想があれば一言。

- ・ 画期的な取り組みに大変感銘を受けた
- ・ 自院に取り入れられるところがあった
- ・ スタッフが辞めない、楽しく仕事ができる職場がうらやましい

- ・ 職員一人ひとりを大切にされていること、実行されていることに感動した
- ・ 理事長のビジョンの下に、職員が一丸となって(?)実現されている様がよくわかった。
「HITO」病院って何て読むのか分からなかったが、「ひと」なんですね
- ・ 素晴らしい！全スタッフが対応しているなんて・・・
- ・ とても刺激を受けた。自分の病院が残っていくためにはと考えると参考になった。チャットを使ってネットワーク型組織化はとても興味深い。見学に行ってみたいと思った
- ・ 見学させていただきたい病院
- ・ 病院内各部門での IT 活用が職員の業務効率を上げている事例を沢山紹介していただいた。その取り組みにより、医療を受ける患者側への質向上がどのようであったのかを教えてくださいました
- ・ 未来を見据えた DX 推進の背中を押された
- ・ 医療機関における DX の導入事例が聞けて非常に勉強になった
- ・ 実践されている DX 化が大変現実的で、分かりやすかった。背景にあるセオリーの裏付けも納得性がある
- ・ ICT、効率化について参考となった
- ・ DX の最新の取り組みのお話だったので、大変参考になった
- ・ DX、特に SNS チャットの有効利用が印象的だった
- ・ 最新の ICT、DX を取り入れ、個々の生産性が上がっているところが素晴らしいと思った
- ・ DX が病院という現場において実際に良い成果につながることを証明していただいた先行事例として、追いつくのは難しいとしても、大変心強く感じるお話だった。ありがとうございました
- ・ 今後 ICT を活用した働き方改革を、当院の体制にあった取り組みを考えていきたいと感じた
- ・ ICT を積極的に取り入れており素晴らしいと思った。聞く話に驚くことが多かった
- ・ ICT への取り組み、先へ先へ進まれている。音声入力（リハ）興味あり
- ・ ICT の活用方法
 - ・ ICT の整備に取り組みたい
- ・ びっくり病床稼働率 92%

3. 講演Ⅲ 『自分の可能性に蓋をしない ～Unlock Your Power～』

講師 スリーエムジャパン株式会社 代表取締役社長 宮崎 裕子 氏

A. 講演を聞いて

大変勉強になった	勉強になった	どちらとも言えない	勉強にならなかった	未記入
37名	28名	1名	0名	2名

B. 感想があれば一言。

- ・ とてもいい話だった
- ・ 講演と後の質疑応答もよかった。参考になった
- ・ 講演より、その後の質疑応答での宮崎社長さんのお人柄が分かって、講演の内容にさらに関心を持つことができた

- ・ 自分を見つめ直すきっかけとなって良かった
- ・ 自分を見直すよいきっかけになった
- ・ 自分個人が成長したいと思うことの大事さを認識した
- ・ 自分だけでなく、組織の働き方を見直す良い機会になった
- ・ リーダーとして、人と組織のあり方が非常に参考になった
- ・ リーダーとして、人材育成に取り組む姿勢、および具体的な取り組みのヒントをいただけて良かった
- ・ 沢山のアイデアをいただいた。高い質の文化を作ってきた会社で、人物として大きな方のお考えを聞くことができ大変参考になった
- ・ 効率よく業務をこなしていくことが自分の中で大きくなっていて、「ワクワク楽しく仕事をし成長する」ことが大切ということに気付くことができた
- ・ 職員の育成に、5つの実践内容を参考にし役立てていきたいと思う
- ・ 視点を変えることで新しい発見や可能性を引き出せることを改めて実感した
- ・ 自分を含めスタッフの可能性を引き出せるよう、自分からワクワクする仕事の姿勢を見せないといけないと感じた
- ・ 部下の可能性を引き上げるためには、上司（自分自身）が楽しく仕事をする姿を見せる重要性を痛感した
- ・ 明日から楽しく仕事をする姿を見せたいと思う
- ・ リーダーとして、部下の可能性を引き出したいと思った
- ・ 個人が持っている本質的な力を表に出してもらい取り組みを教えていただいた
- ・ 常にポジティブに、皆を引っ張っていきたい
- ・ 「やる気は感染する」が心に残った
- ・ 職員との対話の活用方法。なぜ対話が必要なのか
- ・ 一つでも実行していく
- ・ 成功者の声だなあ・・・

4. 今後の経営管理研修会に望むこと、また経営管理研修会に対する意見等をご記入ください
(感想・意見)

- ・ 毎年研修を受講させていただいており、医療業界以外の内容の研修が刺激となることが多い
- ・ 準備ならびに運営に当たられた皆様には大変お疲れさまでした。ありがとうございました。事務局側から ZOOM 参加者に対して、カメラ ON を事前の案内でも当日司会者のアナウンスでも要請されているが、従っているのは 2 割以下。ZOOM の「名前」についても事務局からの要請に従っていない参加者が目立った。なぜ、多くの参加者が主催者からのお願い（それが本当に必要な事項かどうかに関わらず）を平気で無視できるのか理解できないが、如何に病院関係者に人様の都合に無頓着な身勝手な人が多いかという実態を思うと、誠に恥ずかしいことだと感じた。

事務局では ZOOM の機能をさらにうまく使いこなしてスマートな運営を目指していただけるとありがたい。例えば、少数の不出来な ZOOM 参加者がミュートしていないために雑音が入ることがあるが、ホスト側でミュートしていない参加者を監視し、うっかりした人を見つけたらホスト側で勝手にさっさとミュートしてしまえば誰も気づかないうちに解決すると思う（これは途中から実行されていたようにもお見受けしたが）。

- ・今回も非常に勉強になる講師の方をお呼びいただいております。講師の先生の準備は大変と思うが、毎回良い勉強になっている。Web で初めて参加した。出向いていった方が頭に残る？と思っているが、PC で見るとスライドが見えやすくて良いことが分かった

(希望内容)

- ・講師がディスできる場を作るものいいかも
- ・楽しく仕事をするコツ、人材育成の重要性・しくみ、といった内容を聞きたい

*アンケートの記入者

a. 事務(部)長 28名	b. 事務長以外 40名
	理事長・院長他医師 8 看護部長他看護職 7 次長他事務職 12 MSW 3 医療技術部長 1 未記入 5

未記入 4